



2026年4月15日

各 位

会 社 名 株式会社カチタス
代 表 者 名 代表取締役社長 新井 健資
(コード：8919 東証プライム)
問 合 せ 先 取締役管理本部長 横田 和仁
(TEL. 03-5542-3882)

住宅設備（ユニットバス）受注停止の報道に係る当社業績への影響について

2026年4月13日付で、TOTO株式会社（以下「TOTO社」）がユニットバスの受注停止を取引先に通知したとの報道を受け、当社（株式会社カチタス）に対し、投資家の皆様から当社業績への影響に関するお問い合わせをいただいております。

これを受け、フェア・ディスクロージャーの観点から、現時点における当社の見解および状況について、以下のとおりお知らせいたします。

記

Q1. TOTO社のユニットバス受注停止について、当社業績に直ちに影響はありますか？

当社ではTOTO社製ユニットバスへの直近の発注実績はなく、当社業績に対する直接的な影響は限定的であると判断しております。ただし、今後、他の住宅設備メーカーにおいても受注制限等が発生する可能性は否定できないことから、引き続き住宅設備の供給状況について情報収集を行い、必要に応じて柔軟に対応してまいります。

Q2. TOTO社以外でもユニットバスの受注が停止された場合、当社業績にどの程度影響しますか？

現時点において、当社業績への影響は相対的に小さいものと認識しております。当社が展開する中古住宅買取再販事業においては、物件仕入れ時点ですでに住宅設備が設置されているケースが大半であり、新築住宅とは異なり、住宅設備の新規調達に依存しない事業構造となっております。具体的には、以下のような対応が可能です。

- ✓ 既存住宅設備の活用：既設のユニットバスを継続利用することを前提に、重要事項説明を実施したうえで引き渡しが可能です。
- ✓ 後付け・追加工事による対応：仮にユニットバスの新規供給が一時的に困難となった場合においても、引き渡し後の後付け工事等により対応することが可能です。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大による社会的混乱の影響下においても、木材、トイレ、給湯器等の住宅設備の供給遅延が発生しましたが、同様の対応により、当社業績への影響は軽微なものにとどまりました。

※ 本資料は2026年4月15日時点の情報に基づくものです。状況は変化する可能性があり、重要な変動が生じた場合には改めてお知らせします。